

建築工事監理指針（下巻）令和7年版 第1刷 正誤表

頁	章	節	項	項名称	箇所	誤	正	更新日
44	11	3	5	施 工	(1) 下地及びタイ ルごしらえ (4) 10行目	モルタルの塗厚が薄すぎるとA種・・・	下地調整塗材の塗厚が薄すぎるとA種・・・	R7/12/22
193	14	1	3	工 法	(1) 受材の取付け 5行目に追加	穿孔して、この穴にアンカーボルトを固着させる方法)とがある。	穿孔して、この穴にアンカーボルトを固着させる方法)とがある。 <u>本章では、貫通する「孔」と、貫通しない「穴」とを分けて説明する。</u>	R7/10/30
305	15	6	4	下地処理	(1) 2行目	表15.2.7に示すセメント系下地調整厚塗材2種等がある。	表15.2.6に示すセメント系下地調整厚塗材2種等がある。	R8/01/16
375	16	1	7	建具の性能等	(4) 法令及びJIS (4) 法令(防火 設備関連) (e) 特定防火 設備の構 造方法を 定める件	改正 令和6年3月25日 国土交通省告示第227号	改正 令和6年3月26日 国土交通省告示第227号	R7/12/22
617	19	4	3	工 法	(1) 下地 (1) 下地の処理 (a) 1行目	コンクリート床下地の表面は、突起、 <u>レンタン</u> ス等のぜい弱な層があるため、	コンクリート床下地の表面は、突起、 <u>レイタン</u> ス等のぜい弱な層があるため、	R7/10/30